

科学・技術・イノベーション (STI) フォーラム 第三日目

2024年12月6日(金) 於 慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール

時間	プログラム	会場
9:00	参加登録開始	北館ホール
9:30 - 11:00 司会(午前・午後) 川根 友 慶應義塾大学 日印研究ラボ 上席所員 報告者: ナミータ・プーデル PPT 担当: ティアン・ヨウユエ	オープニングセッション (90 分)	
	歓迎のご挨拶	伊藤 公平 慶應義塾大学塾長
	開会の辞	菅 義偉 前首相 公益財団法人日印協会会長
		西村 康稔 日印友好議員連盟会長
		シビ・ジョージ閣下 在日インド大使館駐日インド大使
	基調講演	黒田 東彦 元日銀総裁 政策研究大学院大学特任教授
	2023 年度 STI フォーラム 主旨と目的	アンジュラ・グルトウー インド科学大学院大学教授
2024 年度 STI フォーラム 主旨と目的	ショウ ラジブ 慶應義塾大学教授	
記念撮影		
11:00 - 11:15	休憩	
11:15 - 12:45 報告者: テレサ・パマオング PPT 担当: セイラ・マリー・チェリアン	セッション 1 (90 分) : 地勢学的関連性	
	座長 (日本)	安藤 優香 慶應義塾大学日印研究ラボ上席所員
	座長 (インド)	ジャイディーブ・サルカール インド科学大学院大学みずほセンター教授
	発表者	斎木 昭隆 公益財団法人日印協会理事長
	エキスパートコメンテーター1	村田 晃嗣 同志社大学教授
	エキスパートコメンテーター2	河野 克俊 元統合幕僚長
	エキスパートコメンテーター3	神保 謙 慶應義塾大学教授
エキスパートコメンテーター4	スラパニ・ロイ・チョウドリー 国立ジャワハルラール・ネルー大学教授	

12:45 –14:00	休憩		
14:00 – 15:30 報告者: シャオ・チェン PPT in-charge: チャン ヤンウー (リラ)	セッション 2 (90 分) : 社会的課題		
	座長 (日本)	ショウ ラジブ	慶應義塾大学教授
	座長 (インド)	アンジュラ・グルトウー	インド科学大学院大学教授
	発表者	ニルマル・ジェイン	インディアインターナショナルスクール創設者
	エキスパートコメンテーター1	井上 貴子	大東文化大学教授
	エキスパートコメンテーター2	モウスマ・バタチャリヤ	ヴィシュワバハラティ大学教授
	エキスパートコメンテーター3	スワミー・メーダサーナンド	日本ヴェーダンタ協会代表
	エキスパートコメンテーター4	ニラドリ・マズムダール	セイコーウオッチインディア株式会社 最高執行責任者
15:30 – 15:45	休憩		
15:45 – 17:15 報告者: ルー スツェユイ (ライアン) PPT 担当: ロン ファン	セッション 3 (90 分) : 行動につながるイノベーション		
	座長 (日本)	武鏜 行雄	慶應義塾大学日印研究ラボ上席所員
	座長 (インド)	シッダールタ・デシュムク	インド・ジャパン・ビジネスカウンシル代表
	発表者	サンジーヴ・スィンハ	インド工科大学同窓会日本代表
	エキスパートコメンテーター1	リチャ・シャルマ	インド社会科学研究協議会ダイレクター
	エキスパートコメンテーター2	加来 芳郎	経済産業省通商金融課長
	エキスパートコメンテーター3	西口 智	日本防災プラットフォーム顧問
	エキスパートコメンテーター4	インダル・ゴパール	インド科学大学院大学研究教授
17:15-17:45 報告者: ナミータ・プーデル	閉会セッション: (30 分)		
	座長	ショウ ラジブ慶應義塾大学教授 セッションレポート	
18:00	閉会		

本イベントについて: 第三日目 (2024 年 12 月 6 日) はオープンフォーラム。事前予約制。

参加様式: 対面あるいは録音による発表を認める。

参加者予定数: 200 名の見込み。